

第54期 事業報告書

平成17年4月1日から平成18年3月31日まで



コンドータック株式会社

インターネットホームページ <http://www.kondotec.co.jp>

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、平成18年6月29日開催の第54回定時株主総会後の取締役会において、近藤純位が代表取締役会長に、菅原 昭が代表取締役社長にそれぞれ就任いたしましたことをご報告申し上げます。

新体制のもと、社業発展のために精励いたす所存でございますので、よろしくお願い申し上げます。

さて、ここに当社第54期（平成17年4月1日から平成18年3月31日まで）の営業の概況と決算につきましてご報告申し上げます。よろしくご高覧賜りますようお願い申し上げます。

平成18年6月

代表取締役会長

代表取締役社長

近藤純位
菅原 昭

営業の概況

当期のわが国経済は、原油価格の高騰などの懸念される材料があるものの、企業収益の改善がより鮮明になり、設備投資の増加や雇用環境の改善から景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社の関連業界におきましては、公共工事の減少や販売価格競争など、厳しい経営環境ではありましたが、民間需要は企業の設備投資を背景に堅調に推移いたしました。

このような状況のもと、工場・店舗・物流施設向け資材や災害復旧向け資材が好調に推移し、アスベスト除去関連商材も出始めていることなどにより、売上高は順調に伸展いたしました。

また、従来から進めてまいりました、四つの重点施策「自社製品の拡販」「輸入商材の拡販」「開発商材の拡販」「新規販売先の開拓」の実行と「環境関連」「街路・緑化関連」「産業廃棄物関連」など新業種への積極的な販売活動も継続して行いました。

この結果、売上高は製品が6,018百万円（前期比11.8%増）、商品が22,255百万円（前期比8.1%増）となり、合計で28,274百万円（前期比8.8%増）と増収となりました。

利益につきましては、販売価格競争や鋼材などの原材料価格の高止まりの影響もありましたが、コスト削減に努め、売上総利益率は前期と同率の23.5%となり、販売費及び一般管理費においては費用の効率化を図り、対売上高比率は16.5%と前期比0.3ポイント引き下げました結果、営業利益は1,969百万円（前期比11.8%増）、経常利益は1,960百万円（前期比11.0%増）と増益となり、営業利益、経常利益ともに過去最高益を記録いたしました。当期純利益は、当期に固定資産の減損会計による減損損失を計上したため、1,018百万円（前期比1.3%減）と減益となりました。

今後の見通しにつきましては、原油価格の高騰など懸念される材料があるものの、企業収益の改善による設備投資の増加などにより、緩やかな景気回復の傾向は続いていくものと予想されます。

当社の関連業界におきましては、公共事業の減少などのマイナス要因もあるものの、民間設備投資は堅調に推移するものと予想しております。

このような状況のもと、当社では四つの重点施策の実行、新業種やホームセンターへの積極的な販売活動、電子商取引の研究を進めてまいります。また、販売拡充を図るため、継続的に販売拠点の出店を考えております。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

品目別売上高

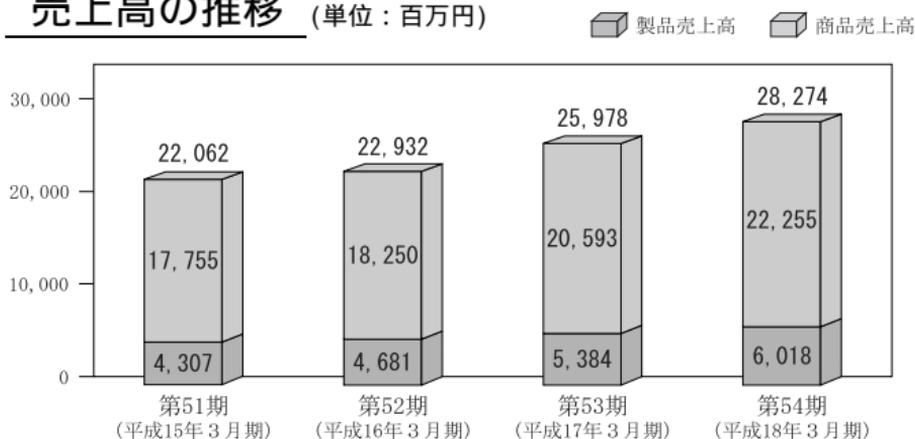
| 品目別 | | 期 別 | | 期 別 | | 前 期 比 増 減 率 |
|--------|----------|-------------------|--------|-------------------|-------|----------------|
| | | 前期 (平成 17 年 3 月期) | | 当期 (平成 18 年 3 月期) | | |
| | | 金 額 | 構 成 比 | 金 額 | 構 成 比 | |
| 製 品 | ターンバックル等 | 2,734 | 10.5 | 3,051 | 10.8 | 11.6 |
| | チェーン | 650 | 2.5 | 615 | 2.2 | 5.2 |
| | 建設資材 | 1,374 | 5.3 | 1,560 | 5.5 | 13.6 |
| | ネジ関連品 | 433 | 1.7 | 586 | 2.1 | 35.5 |
| | その他 | 193 | 0.7 | 203 | 0.7 | 5.5 |
| | 小 計 | 5,384 | 20.7 | 6,018 | 21.3 | 11.8 |
| 商 品 | 金物類 | 2,674 | 10.3 | 2,808 | 9.9 | 5.0 |
| | チェーン | 451 | 1.7 | 465 | 1.7 | 3.2 |
| | ワイヤロープ | 1,997 | 7.7 | 2,079 | 7.4 | 4.1 |
| | 建設資材 | 10,041 | 38.7 | 10,836 | 38.3 | 7.9 |
| | 鋸 螺 | 4,077 | 15.7 | 4,529 | 16.0 | 11.1 |
| | その他 | 1,350 | 5.2 | 1,536 | 5.4 | 13.8 |
| 小 計 | 20,593 | 79.3 | 22,255 | 78.7 | 8.1 | |
| 合 計 | 25,978 | 100.0 | 28,274 | 100.0 | 8.8 | |

営業成績及び財産の状況の推移

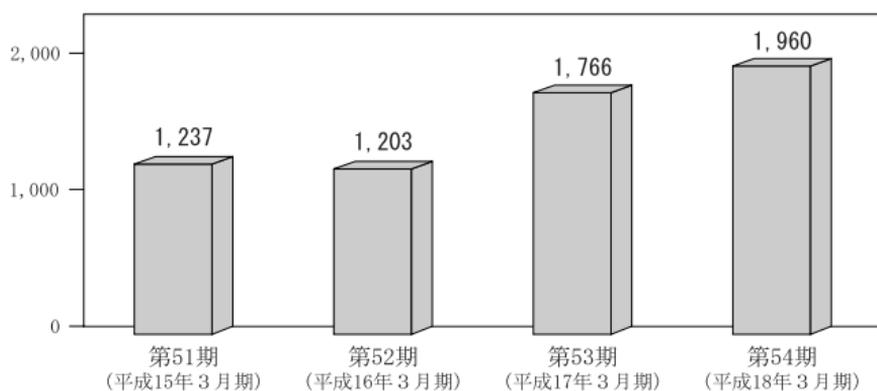
| 区 分 | 第51期 (平成15年3月期) | 第52期 (平成16年3月期) | 第53期 (平成17年3月期) | 第54期(当期) (平成18年3月期) |
|-----------------------|--------------------|--------------------|--------------------|------------------------|
| 売 上 高 | 22,062,933 | 22,932,447 | 25,978,262 | 28,274,185 |
| 経 常 利 益 | 1,237,102 | 1,203,528 | 1,766,300 | 1,960,963 |
| 当 期 純 利 益 | 643,518 | 657,545 | 1,032,265 | 1,018,372 |
| 1 株 当 たり 当 期 純 利 益 | 43円17銭 | 45円08銭 | 74円88銭 | 75円34銭 |
| 総 資 産 | 18,511,423 | 19,638,136 | 21,452,702 | 21,305,392 |
| 純 資 産 | 10,823,002 | 11,027,703 | 11,454,340 | 11,293,014 |

- (注) 1. 第52期より「商法施行規則の一部を改正する省令」(平成15年2月28日 法務省令第7号)に基づき、従来の「当期利益」、「1株当たり当期利益」は「当期純利益」、「1株当たり当期純利益」として表示しております。
2. 「1株当たり当期純利益」は、期中の平均発行済株式総数(自己株式数を控除した株式数)で算出しております。

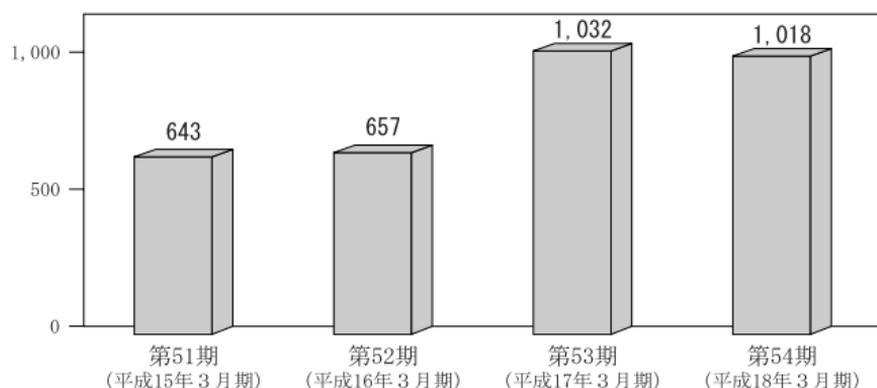
売上高の推移 (単位：百万円)



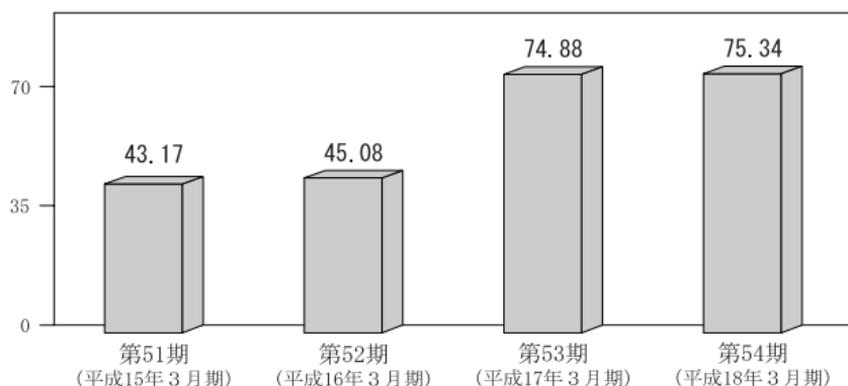
経常利益の推移 (単位：百万円)



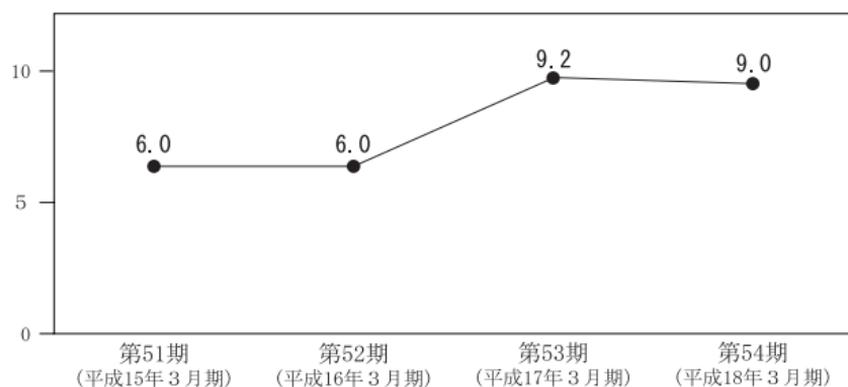
当期純利益の推移 (単位：百万円)



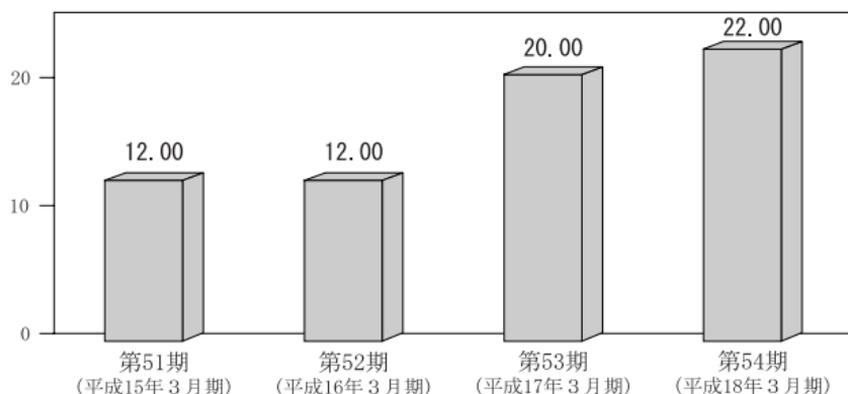
1株当たり当期純利益の推移 (単位：円)



株主資本利益率の推移 (単位：%)



1株当たり配当金の推移 (単位：円)



- (注) 1. 「1株当たり当期純利益」は、当期純利益を期中平均発行済株式総数で除して算出しております。
2. 第53期の1株当たり配当金は、株式上場10周年記念配当4円を含んでおります。

決算の状況

貸借対照表

| 科 目 | 期 別 | 当 期 | 前 期 |
|-----------------|-----|----------------|----------------|
| | | (平成18年3月31日現在) | (平成17年3月31日現在) |
| | | 千円 | 千円 |
| (資産の部) | | | |
| 流動資産 | | 13,625,992 | 13,513,840 |
| 現金及び預金 | | 2,867,963 | 2,534,083 |
| 受取手形 | | 4,851,071 | 4,837,066 |
| 売掛金 | | 3,523,453 | 3,618,560 |
| 商品 | | 1,344,751 | 1,494,290 |
| 製品 | | 452,713 | 408,027 |
| 原材料 | | 206,581 | 235,859 |
| 仕掛品 | | 73,486 | 72,303 |
| 貯蔵品 | | 30,320 | 54,709 |
| 繰延税金資産 | | 225,678 | 235,090 |
| その他の流動資産 | | 83,469 | 66,127 |
| 貸倒引当金 | | 33,498 | 42,278 |
| 固定資産 | | 7,679,399 | 7,938,861 |
| 有形固定資産 | | 6,411,959 | 6,577,617 |
| 建物 | | 1,667,543 | 1,652,127 |
| 構築物 | | 58,750 | 50,028 |
| 機械及び装置 | | 478,086 | 452,873 |
| 車両運搬具 | | 26,109 | 19,860 |
| 工具器具及び備品 | | 106,924 | 91,921 |
| 土地 | | 3,974,904 | 4,217,762 |
| 建設仮勘定 | | 85,515 | 82,561 |
| その他の有形固定資産 | | 14,124 | 10,481 |
| 無形固定資産 | | 36,835 | 44,732 |
| ソフトウェア | | 15,568 | 23,638 |
| 電話加入権等 | | 21,267 | 21,094 |
| 投資その他の資産 | | 1,230,604 | 1,316,510 |
| 投資有価証券 | | 916,350 | 242,367 |
| 出資金 | | 38,170 | 38,170 |
| 従業員長期貸付金 | | 987 | 1,388 |
| 繰延税金資産 | | 100,642 | 346,354 |
| 土地の再評価に係る繰延税金資産 | | | 531,149 |
| 長期差入保証金 | | 166,002 | 145,212 |
| その他の投資等 | | 53,491 | 103,884 |
| 貸倒引当金 | | 45,038 | 92,015 |
| 資産合計 | | 21,305,392 | 21,452,702 |

| 科 目 | 期 別 | 当 期 | 前 期 |
|-----------------|-----|----------------|----------------|
| | | (平成18年3月31日現在) | (平成17年3月31日現在) |
| | | 千円 | 千円 |
| (負債の部) | | | |
| 流動負債 | | 8,484,740 | 8,753,880 |
| 支払手形 | | 5,678,657 | 5,664,167 |
| 買掛金 | | 1,463,485 | 1,661,611 |
| 未払金 | | 34,377 | 14,744 |
| 未払費用 | | 298,144 | 292,506 |
| 未払法人税等 | | 466,826 | 536,493 |
| 未払消費税等 | | 83,018 | 41,993 |
| 賞与引当金 | | 378,747 | 374,296 |
| その他の流動負債 | | 81,482 | 168,067 |
| 固定負債 | | 1,527,637 | 1,244,481 |
| 長期未払金 | | 291,731 | 291,731 |
| 土地の再評価に係る繰延税金負債 | | 237,549 | |
| 退職給付引当金 | | 998,357 | 952,750 |
| 負債合計 | | 10,012,377 | 9,998,361 |
| (資本の部) | | | |
| 資本金 | | 2,328,100 | 2,328,100 |
| 資本剰余金 | | 2,096,170 | 2,096,170 |
| 資本準備金 | | 2,096,170 | 2,096,170 |
| 利益剰余金 | | 8,629,703 | 8,545,386 |
| 利益準備金 | | 216,694 | 216,694 |
| 任意積立金 | | 7,399,922 | 6,658,120 |
| 特別償却準備金 | | | 1,899 |
| 圧縮記帳積立金 | | 189,922 | 146,221 |
| 別途積立金 | | 7,210,000 | 6,510,000 |
| 当期末処分利益 | | 1,013,086 | 1,670,571 |
| 土地再評価差額金 | | 1,569,175 | 780,331 |
| その他有価証券評価差額金 | | 516,027 | 111,477 |
| 自己株式 | | 707,812 | 846,462 |
| 資本合計 | | 11,293,014 | 11,454,340 |
| 負債・資本合計 | | 21,305,392 | 21,452,702 |

損益計算書

| 科 目 | | 期 別 | 当 期 (平成17年4月1日から 平成18年3月31日まで) | 前 期 (平成16年4月1日から 平成17年3月31日まで) |
|----------------------------|-----------------------------|-------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| | | | | |
| 経 常 損 益 の 部 | 営業 損 益 の 部 | 営業収益 | 28,274,185千円 | 25,978,262千円 |
| | | 売上高 | 28,274,185 | 25,978,262 |
| | | 営業費用 | 26,304,873 | 24,217,406 |
| | | 売上原価 | 21,632,543 | 19,861,641 |
| | | 販売費及び一般管理費 | 4,672,329 | 4,355,765 |
| | | 営業利益 | 1,969,312 | 1,760,855 |
| | 営業 外 損 益 の 部 | 営業外収益 | 33,927 | 38,290 |
| | | 受取利息配当金 | 2,520 | 2,082 |
| | | 仕入割引 | 19,574 | 17,369 |
| | | その他の営業外収益 | 11,831 | 18,839 |
| | | 営業外費用 | 42,276 | 32,845 |
| | | 支払利息 | | 7 |
| | | 売上割引 その他の営業外費用 | 34,218 8,057 | 25,910 6,927 |
| | | 経常利益 | 1,960,963 | 1,766,300 |
| 特 別 損 益 の 部 | 特別利益 | 21,677 | 38,670 | |
| | 固定資産売却益 | 17,301 | 38,670 | |
| | 投資有価証券売却益 | 4,376 | | |
| | 特別損失 | 218,769 | 18,374 | |
| | 固定資産処分損 減損損失 | 82,054 136,715 | 18,374 | |
| 税引前当期純利益 | | 1,763,871 | 1,786,596 | |
| 法人税・住民税及び事業税 | | 773,900 | 830,800 | |
| 法人税等調整額 | | 28,400 | 76,468 | |
| 当期純利益 | | 1,018,372 | 1,032,265 | |
| 前期繰越利益 | | 741,647 | 703,265 | |
| 土地再評価差額金取崩額 | | 11,986 | 41,838 | |
| 中間配当額 | | 129,544 | 106,797 | |
| 利益による自己株式消却額 | | 629,375 | | |
| 当期末処分利益 | | 1,013,086 | 1,670,571 | |

〔 第54期注記事項 〕

重要な会計方針

1. 重要な資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券

その他有価証券

時価のあるもの..... 期末日の市場価格等に基づく時価法

(評価差額は全部資本直入法による処理、売却原価は移動平均法により算定)

時価のないもの..... 移動平均法による原価法

(2) たな卸資産

商品・原材料..... 移動平均法による原価法

(一部商品は総平均法による原価法)

製品・仕掛品..... 総平均法による原価法

貯蔵品..... 最終仕入原価法

2. 重要な減価償却資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

建物(建物附属設備を除く)..... 定額法

建物(建物附属設備を除く)以外..... 定率法

(2) 無形固定資産..... 定額法

〔ただし、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法〕

(3) 長期前払費用..... 均等償却

(4) 少額減価償却資産..... 均等償却

3. 重要な引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れに備えるため、一般債権については、貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員の賞与の支給に充てるため、支給見込額を計上しております。

(3) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。

なお、数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数(5年)による定率法により、それぞれの発生の翌期より費用処理することとしております。

また、執行役員については、執行役員の退職慰労金の支給に充てるため、内規に基づく期末要支給額に基づき、当期末において発生していると認められる額を退職給付引当金に含めて計上しております。

4. 重要なリース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

5. ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理によっております。また、為替予約等が付されている外貨建金銭債権債務等については、振当処理を行っております。

6. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

会計方針の変更

当期から「固定資産の減損に係る会計基準」（「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会 平成14年8月9日））及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成15年10月31日 企業会計基準適用指針第6号）を適用しております。これにより特別損失として減損損失を136,715千円計上し、税引前当期純利益は同額減少しております。

貸借対照表関係

1. 有形固定資産の減価償却累計額 6,723,282千円
2. 貸借対照表に計上した固定資産のほか、リースにより使用している重要な固定資産として電子計算機等があります。
3. 商法施行規則第124条第3号に規定する純資産額 516,027千円
4. 再評価を行った土地の期末における時価と再評価後の帳簿価額との差額 752,292千円

損益計算書関係

1. 減損損失

当社は、以下の資産グループについて減損損失を計上いたしました。

| 用途 | 種類 | 場所 | 減損損失 |
|------|-----|----------|-----------|
| 遊休資産 | 建物 | 鹿児島県鹿児島市 | 2,744千円 |
| 遊休資産 | 構築物 | 鹿児島県鹿児島市 | 151千円 |
| 遊休資産 | 土地 | 鹿児島県鹿児島市 | 133,819千円 |
| 合計 | | | 136,715千円 |

上記の資産につきましては、遊休状態にあり将来の使用見込みがなく、帳簿価額に比べ時価が著しく下落しているため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失136,715千円として特別損失に計上いたしました。

当社は、事業所をキャッシュ・フローを生み出す最小単位として、これを基礎にグルーピングを行っております。また、遊休資産については、個別物件毎にグルーピングを行っております。なお、上記資産グループの回収可能価額については、正味売却価額より算定しております。正味売却価額は、当該遊休資産については、売却見込額より算定しております。

2. 1株当たり当期純利益 75円34銭

貸借対照表及び損益計算書関係の記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てております。

第54期 利益処分

(単位：円)

| | | |
|---------------------------------|-------------|---------------|
| 当 期 未 処 分 利 益 | | 1,013,086,520 |
| 任 意 積 立 金 取 崩 高 | | |
| 圧 縮 記 帳 積 立 金 取 崩 高 | 2,567,588 | 2,567,588 |
| 合 計 | | 1,015,654,108 |
| 利 益 処 分 額 | | |
| 利 益 配 当 金 (1 株 に つ き 12 円) | 152,225,388 | |
| 取 締 役 賞 与 金 | 45,000,000 | |
| 別 途 積 立 金 | 400,000,000 | 597,225,388 |
| 次 期 繰 越 利 益 | | 418,428,720 |

- (注) 1. 平成17年12月8日に129,544,290円(1株につき10円)の中間配当を実施いたしました。
2. 利益配当金は、当期末の発行済株式の総数から実質所有の自己株式843,051株を除いて算出しております。
3. 圧縮記帳積立金の取崩高は、租税特別措置法の規定によるものであります。

会社の概況 (平成18年3月31日現在)

| | |
|-------------|---------------|
| 【商 号】 | コンドテック株式会社 |
| 【英 文 商 号】 | KONDOTEC INC. |
| 【設 立 年 月 日】 | 昭和28年1月14日 |
| 【資 本 金】 | 23億2,810万円 |
| 【従 業 員 数】 | 501名 |

【主要な事業内容】

当社は、土木用・建設用・荷役用・船舶用金物、鋼材、溶接資材及び鋸螺の製造販売並びに輸出入を主な事業とし、当社の製造、販売する主要な製品・商品は次のとおりであります。

| 品 目 | 主 要 な 製 品 ・ 商 品 |
|---------|--|
| 建 設 資 材 | 仮設足場、当板・本体、丸セパレーター、Uクリップ、アンカーインサート、建設板物、現場用品、河川・港湾土木資材 |
| 金 物 類 | ターンバックル、ブレース、シャックル、ワイヤクリップ、ロープ附属品、ウインチ・ブロック類 |
| ワイヤロープ | JISロープ、加工ロープ、繊維ロープ、ベルトスリング、モッコ、鋼より線 |
| 鋸 螺 | ハイテンションボルト、ボルトナット類、アンカーボルト |
| チ ェ ー ン | 足場吊りチェーン、ステンレスチェーン、強力チェーン、各種リンクチェーン、チェーンスリング |
| そ の 他 | 機械工具、施工用品、環境関連資材、街路・緑化資材 |

(注) 工場の主な許認可

(九州工場)

- ・ ISO9001 認証取得 (財団法人日本品質保証機構、認証番号 JQA-QM4017)
- ・ 日本工業規格表示許可工場 (許可番号 885001、許可品目 A5540・A5541・A5542)
- ・ 社団法人仮設工業会、つりチェーン部門認定基準合格 (認定番号 23-03-30・38-05-30)

(関東工場)

- ・ ISO9001 認証取得 (財団法人日本規格協会、認証番号 JSAQ1230)
- ・ 日本工業規格表示許可工場 (許可番号 396002、許可品目 A5540・A5542)

株式の状況 (平成18年3月31日現在)

1. 会社が発行する株式の総数 28,762,500株
2. 発行済株式の総数 13,528,500株
 (注) 平成17年10月22日開催の取締役会において、商法第212条の規定に基づき自己株式を消却することを決議し、平成17年11月16日付をもって自己株式を1,000,000株消却いたしました。
 これにより「会社が発行する株式の総数」及び「発行済株式の総数」は、それぞれ1,000,000株減少いたしました。
3. 株主数 1,477名
4. 1単元の株式数 100株
 (注) 平成17年4月27日開催の取締役会決議により、平成17年7月1日付をもって定款の一部を変更し、「1単元の株式数」は500株から100株に変更いたしました。
5. 大株主 (上位7名)

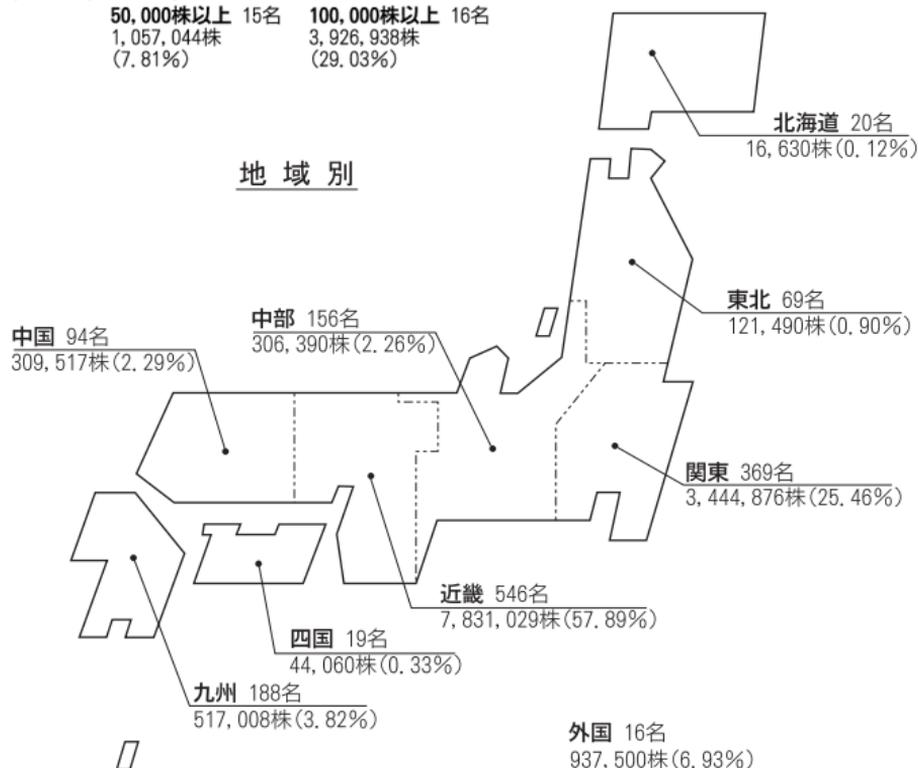
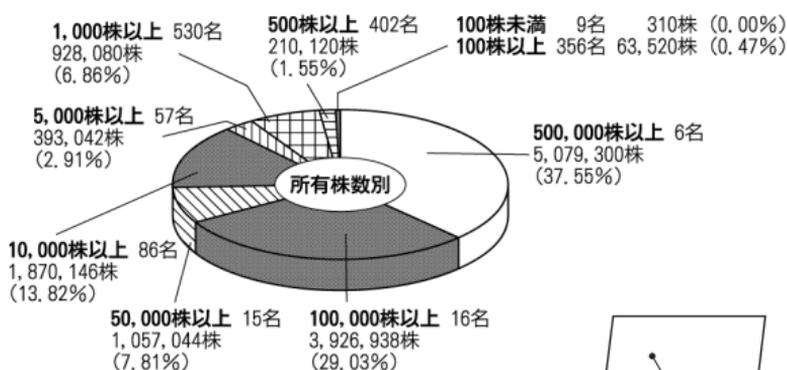
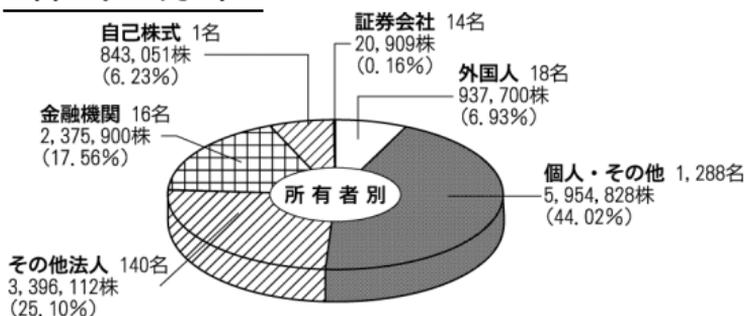
| 株主名 | 当社への出資状況 | | 当社の大株主への出資状況 | |
|------------------------------|-------------|------------|--------------|------|
| | 持株数 | 議決権比率 | 持株数 | 出資比率 |
| (有) 藤和興産 | 千株 1,293 | % 10.20 | 千株 | % |
| 近藤純位 | 926 | 7.31 | | |
| 近藤勝彦 | 859 | 6.77 | | |
| 大阪中小企業投資育成(株) | 643 | 5.07 | | |
| コンドーテック社員持株会 | 513 | 4.05 | | |
| 日本トラスティ・サービス 信託銀行(株)(信託口) | 393 | 3.10 | | |
| 近藤延滋 | 385 | 3.03 | | |

- (注) 1. 当社は自己株式843千株を保有しておりますが、上記には含めておりません。
2. 野村ホールディングス(株)及びその関係会社である他2社から、平成17年6月15日付で大量保有報告書の変更報告書の提出があり、平成17年5月31日現在で以下の株式を所有している旨の報告を受けておりますが、当期末現在における実質所有株式数の確認ができておりませんので、上記「大株主」では考慮しておりません。
 なお、当該変更報告書の内容は以下のとおりであります。

| 氏名または名称 | 保有株式数 | 保有株式数割合 |
|-----------------|-------|---------|
| 野村ホールディングス(株) | 46千株 | 0.32% |
| 野村証券(株) | 31千株 | 0.22% |
| 野村アセットマネジメント(株) | 671千株 | 5.71% |

3. 当期中にて(有)藤和興産は主要株主となっております。

株式の分布



役

員

(平成18年6月29日現在)

代表取締役会長 近藤純位

代表取締役社長 菅原昭

常務取締役 平野保夫

常務取締役 平田茂

取締役 堀江重男

取締役 近藤勝彦

取締役 山田清

取締役 矢羽田秀人

常勤監査役 河瀬哲夫

社外監査役 稲田龍示

社外監査役 北山諒一

事業所及び工場 (平成18年6月29日現在)

| | | |
|------------|--------------------------------------|--------------|
| 本 社 | 大阪市西区境川 2 丁目 2 番90号 〒550-0024 | 06(6582)8441 |
| 【営 業 部】 | | |
| 札幌支店 | 北海道石狩市新港西 1 丁目719番地12 〒061-3241 | 0133(73)1230 |
| 仙台支店 | 仙台市若林区卸町東 1 丁目 6 番 1 号 〒984-0002 | 022(236)1125 |
| 東京支店 | 東京都江東区南砂 1 丁目 9 番 3 号 〒136-0076 | 03(3649)4141 |
| 横浜支店 | 横浜市港北区新羽町552番地 〒223-0057 | 045(542)9100 |
| 名古屋支店 | 名古屋市中川区上流町 1 丁目43番地 〒454-0846 | 052(354)5501 |
| 大阪支店 | 大阪市西区境川 2 丁目 2 番90号 〒550-0024 | 06(6582)8421 |
| 広島支店 | 広島市安佐南区伴南 2 丁目 4 番 2 号 〒731-3168 | 082(849)5520 |
| 福岡支店 | 福岡市東区箱崎ふ頭 6 丁目 6 番21号 〒812-0051 | 092(641)4566 |
| 貿易部 | 大阪市西区境川 2 丁目 2 番90号 〒550-0024 | 06(6582)9672 |
| ホームセンター事業部 | 大阪市西区境川 2 丁目 2 番90号 〒550-0024 | 06(6582)8423 |
| 青森営業所 | 青森県青森市上野字有原49番 2 号 〒030-0141 | 017(762)1112 |
| 秋田営業所 | 秋田県秋田市土崎港西 2 丁目 6 番20号 〒011-0945 | 018(880)5955 |
| 郡山営業所 | 福島県郡山市富久山町福原字竹ノ内132番地 1 〒963-8061 | 024(932)9577 |
| 結城営業所 | 茨城県結城市若宮 8 番地45 〒307-0017 | 0296(33)1778 |
| 千葉営業所 | 千葉市花見川区宇那谷町1504番 2 〒262-0003 | 043(216)6168 |
| 新潟営業所 | 新潟県新潟市竹尾683番地 6 〒950-0862 | 025(273)2221 |
| 埼玉営業所 | 埼玉県川口市安行北谷647番地 1 〒334-0054 | 048(294)2851 |
| 八王子営業所 | 東京都八王子市鎌水 2 丁目165番 2 〒192-0375 | 042(670)8685 |
| 松本営業所 | 長野県松本市大字芳川野溝1903番地 1 〒399-0003 | 0263(57)2629 |
| 静岡営業所 | 静岡市駿河区宮竹 2 丁目 1 番46号 〒422-8035 | 054(237)1220 |
| 金沢営業所 | 石川県金沢市駅西新町 2 丁目 7 番25号 〒920-0027 | 076(262)5224 |
| 京都営業所 | 京都府八幡市上奈良城垣内41番地 4 〒614-8155 | 075(981)2315 |

| | | |
|-------|---------------------------------|--------------|
| 神戸営業所 | 神戸市西区大津和3丁目5番地4 〒651-2112 | 078(975)2960 |
| 高松営業所 | 香川県高松市勅使町24番地2 〒761-8058 | 087(868)2445 |
| 長崎営業所 | 長崎県諫早市多良見町化屋1862番地 〒859-0401 | 0957(43)4777 |

【新規事業部】

| | | |
|--------|-------------------------------------|--------------|
| 大阪支店 | 大阪市西区境川2丁目2番90号 〒550-0024 | 06(6582)8020 |
| 福島営業所 | 福島県郡山市富久山町福原字竹ノ内132番地1 〒963-8061 | 024(927)5112 |
| 北関東営業所 | 茨城県結城市若宮8番地45 〒307-0017 | 0296(33)1121 |
| 関東営業所 | 埼玉県川口市安行北谷647番地1 〒334-0054 | 048(294)8035 |
| 東関東営業所 | 千葉市花見川区宇那谷町1504番2 〒262-0003 | 043(216)6166 |
| 神奈川営業所 | 横浜市港北区新羽町552番地 〒223-0057 | 045(546)1413 |
| 東海営業所 | 静岡市駿河区宮竹2丁目1番45号 〒422-8035 | 054(238)1540 |
| 浜松営業所 | 静岡県浜松市篠ヶ瀬町1020番地1 〒435-0042 | 053(467)3800 |
| 中京営業所 | 愛知県一宮市丹陽町多加木字浅間堂35番地1 〒491-0836 | 0586(24)7766 |
| 京滋営業所 | 京都府八幡市上奈良城垣内41番地4 〒614-8155 | 075(983)5524 |
| 兵庫営業所 | 兵庫県小野市匠台54番地 〒675-1322 | 0794(62)7147 |
| 山陽営業所 | 広島市安佐南区伴南2丁目4番2号 〒731-3168 | 082(849)6155 |
| 北九州営業所 | 福岡県直方市大字中泉字今林885番地12 〒822-0011 | 0949(22)4943 |
| 九州営業所 | 福岡市東区箱崎ふ頭6丁目6番21号 〒812-0051 | 092(632)2771 |

【工場】

| | | |
|------|----------------------------------|--------------|
| 九州工場 | 福岡県直方市大字中泉字今林898番地1 〒822-0011 | 0949(22)4911 |
| 関東工場 | 茨城県結城市若宮8番地45 〒307-0017 | 0296(33)1281 |
| 札幌工場 | 北海道石狩市新港西1丁目719番地12 〒061-3241 | 0133(73)1230 |

- (注) 1. 平成18年4月1日に秋田県秋田市に秋田営業所、福島県郡山市に新規事業福島営業所をそれぞれ開設いたしました。
2. 八王子営業所は平成18年5月8日に東京都八王子市石川町より同市鎌水へ移転いたしました。

株 主 メ モ

| | |
|---------------|---|
| 決 算 期 | 毎年 3 月 31 日 |
| 定 時 株 主 総 会 | 毎年 6 月 |
| 期末配当金受領株主確定日 | 毎年 3 月 31 日 |
| 中間配当金受領株主確定日 | 毎年 9 月 30 日 |
| 名 義 書 換 代 理 人 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 同 事 務 取 扱 場 所 | 〒 5 4 1 8 5 0 2 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 0120-094-777 (通話料無料) |
| 同 取 次 所 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 |

株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話及びインターネットでも24時間承っております。

電話(通話料無料) 0120-244-479(本店証券代行部)
0120-684-479(大阪証券代行部)

インターネットホームページ
<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

上 場 証 券 取 引 所 東京証券取引所市場第二部
大阪証券取引所市場第二部

KONDOTEC INC.